

令和6 (2024) 年度

柏 葉



札幌市立琴似中学校
平成おやじの会



2024年度を終えて

会長 馬道健弘

みなさんこんにちは。今年度のおやじの会は、部活動交流試合をたくさん開催できました。おやじの会のみなさんや保護者のみなさんと一緒にたくさん思い出を作ることができました。

今年度は会長として会に参加しましたが、役員のみなさんに助けられて楽しく参加することができました。各部活動との交流試合では子供たちの練習の様子や成長を改めて感じる事ができたと同時に、今年も自分自身の体力のなさを痛感する良い経験ができました。

今年で3回目のおやじの一日講師では、話が時間内にまとまるか不安がありましたが、子供たちに助けられ楽しく授業を進めることができました。

おやじの会の役員さんは少ない現状が続いていますが、部活動との交流試合では多くの保護者の皆様が参加しており、一日講師では多くの現役の保護者の皆様が先生として参加し、おやじの会の活動を通して子供達と交流できる機会をたくさん作ることができて良かったと思います。

次年度は、今年度と同様に多くの部活動と交流戦ができると嬉しいです。そのために体力づくりに努めたいと思います。おやじの一日講師に対しては今後も取り組んでいき、子供たちの将来を考える一助になればと考えています。おやじの会のみなさまや保護者のみなさまも怪我無く、気軽に参加して、楽しい思い出を作っていきましょう。

今後も、おやじの会を通して地域で子供を見守り、自らも楽しめるようこれからもおやじの会に参加していきたいです。おやじの会のみなさんにはご迷惑をおかけしてしまうことがあると思いますが、今後ともよろしくお願いいたします。



「グライダー・飛行機？」

校長 三浦 英悟

令和6年度、おやじの会の皆様には、本校の教育活動に、御協力いただき、誠にありがとうございました。

昨年11月実施した「おやじの1日講師」による日曜授業は、毎年子どもたちが楽しみにしている授業で、学校教育の枠にとらわれずに、実際の社会から学ぶ貴重な機会になりました。今年の授業についても、生徒の感想から、楽しく、深く、そして自分たちの生活につながる内容であったと多くの生徒の感想にありました。

お忙しい中、講師をお引き受けいただきました皆様、運営をしていただきました事務局の皆様、誠にありがとうございました。「平成おやじの会」にかかわっているすべての皆様に、改めまして感謝申し上げます。

この「平成おやじの会」は平成11年に設立された歴史ある活動が、現在も継続して行われていることに、会としての素晴らしさを感じます。これからも末永く琴似中学校の子どもたちへの授業を継続していただけることをお願い申し上げます。

私事ではございますが、今年度末で60歳の区切りの年になります。10年以上前に読んだ本、外山滋比古さん（元お茶の水女子大名誉教授）の「思考の整理学」という本の中に「グライダー」という内容があります。人（の能力）をグライダーに例えたものです。人は、「グライダー型」と「飛行機型」の2つの能力をもっていて、ひとりの人間の中に同居していると言っています。グライダーは、自ら飛ぶエンジンを持っていませんので、飛ぶためには、他の力を借りなければなりませんが、飛行機は、エンジンを持っていて、自ら飛ぶことができます。勿論、グライダーは、エンジンはないですが、風と調和しながら優雅に飛ぶ姿は素敵です。人で考えると、グライダーは、受動的で受け身の要素、飛行機は、能動的な要素が多いと思います。

二択という思考はあまり好きなほうではないですが、私自身、グライダーと飛行機の要素の割合は、どちらが多かったらうか自問しました。おやじの会の皆様が、琴似中学校の生徒のために、休日にも関わらずに授業をしている姿は、まさに飛行機の要素が多いと感じています。

60歳を超えた今、私も仕事を含めて、自ら動き出し、新しいことにも挑戦してみたい気持ちが強まってきました。

今年度で琴似中学校は異動になります。大変お世話になりました。

琴似中学校は、コミュニティ・スクールを本格的に進めていきます。「平成おやじの会」の皆様、地域の人財として、今後ともお力添えをお願いいたします。

「平成おやじの会」の益々の御発展を祈念いたします。



おやじの会で感じたこと

教頭 丸山 浩太

教頭として琴似中学校に異動が決まった時、西区で勤務する方から「琴似中はおやじの会があって活気があるよ」というようなことを言われました。教師歴約 20 年ですが、「おやじの会」というネーミングは初めて聞いたので、「いったいどういう組織で何をやっているんだろう」と思ったことを覚えています。

琴似中学校に赴任し、年度初めの業務は多忙を極め、ここでは言えないような残業時間になり、身も心もボロボロになりかけていた4月の末におやじの会の総会がありました。そこでお会いしたみなさんは、それぞれに熱いものをもっており、素敵な個性があり、仲間を大切に、地域を愛し、子どもたちの健やかな成長を願っている方々ばかりでした。疲れ切っていた自分の心と体にもパワーがたまり、何とかGWに滑り込むことができ、1年間を乗り切ることができました。

この1年間のおやじの会の活動を振り返ると、総会や反省会でみなさんとお話したり、楽しいイベントに参加したりしたこともとても印象に残っていますが、日曜参観授業の一日講師や部活動交流もインパクトがありました。

おやじの会のみなさんが一日講師として活動することは、単に子どもたちに教えるというだけではなく、地域社会との交流を深め、社会での実際的な経験を子どもたちに伝えることができると感じました。単なる座学ではなく、実際に社会で活躍しているみなさんの経験の中で直面した課題や学びを生々の声で届けることは、子どもたちがこれからの進路を考える上で困難に直面したときにどう立ち向かうべきかを考えるきっかけにもなったと思います。また、部活動交流の様子も拝見させていただきましたが、みなさんの真剣さやあたたかさ、ユーモアなどが子どもたちにも伝わる素晴らしい取り組みでした。自分も野球部との交流に参加させていただきそれがよくわかりました。

過去の先輩方が築いてきた成果や理念を継承しながら、父親が家庭内だけではなく地域社会の一員としても積極的に関わることで、子どもたちはあたたかみのあるつながりを感じ、より広い視野をもつことができると感じました。また、自分自身、「おやじの会」の活動を通じて最も心に残ったのは、参加したみなさんのあたたかさです。自分は初めての経験ばかりで何もわからない状況でしたが、みなさんの優しい反応やサポートのおかげで緊張は解けました。みなさんが一丸となって活動を支え合っている姿は地域の絆そのもので心強かったです。そして何より、今回の活動は非常に楽しいもので、普段、仕事に追われる日常の中では感じる事ができない瞬間がいくつもありました。ただの「地域の集まり」ではなく、「つながり」を感じることができるこの活動が、子どもたちにとっても大きな成長の場となり、地域全体の活性化にもつながると確信しているので、これからも次の世代へとつないでいけるよう、できることを進めていきたいと思っています。

おやじの会の活動を通じて、子どもや保護者・地域のみなさん、教職員が共に学び、共に成長することができるよう、今後ともよろしくお願いいたします。



2024 年度を終えて

本年度は、仕事の関係で、全く参加することが出来ず、大変申し訳ございませんでした。

これだけオンラインでのビジネスが当たり前になった時代でも、顔を突き合わせての信頼関係でのビジネスというアナログなものが生きており、行ったり来たりの二拠点生活を送らせていただいております。

さて、本年度は、息子が所属する合唱部の全国大会出場にあたりまして、皆様からのあたたかいご協力をいただきましたこと感謝申し上げますと共に、子供たちの様子を少しでもご報告させていただきます。

毎年、全国大会への出場を夢見て、合唱部の新年度が始まる訳なのですが、前年度は、北海道大会で金賞を受賞したのですが、5校が金賞を受賞したため、その中から、更に、全国大会へ出場する1校が選ばれるという選考過程の中で選ばれず、その時（室蘭にて）本年度の2・3年生は、悔し涙を流さなければならず、私は初めて聞いた言葉なのですが「ダメ金」（金賞を受賞したけれど全国大会に出場出来ないこと）という言葉は何度も聞き、私自身も悔しい思いをしたことを思い出します。

そんな中で、合唱というものは、スポーツ等とは違い、実力差というものが分かりにくいと思っていたのですが、毎晩、浴室で唄う息子に私の耳も鍛えられたのか、コンクール（発表会）の度に、確実に完成度が上がり、良くなっていったように感じられ、琴中合唱部に期待をしていましたし、一年前の悔しさに対して、ひた向きに努力した子どもたちの努力が、結果となってあらわれたのだらうと思いました。

全国大会では、少し緊張したように感じられましたが、全員、キラキラと輝いて、そして、何よりも楽しんでいるように感じられたので、本当に良い経験になったことと思います。（立派な銀賞受賞でした！）

あっという間に、最終学年の3年生になってしまい、親としては、少し寂しくも思いますが、これからも見守っていきたいと思いますので、今後ともよろしくお願い申し上げます。



大地 歩

2024年度を終えて

副会長 熊谷憲緒

2024年3月に長女が琴似中学校を卒業し、入会してもう3年経ったのだなあと思い、入れ替わりに長男が入学し2024年度がスタートする頃に副会長の就任依頼をいただきました。

自分に務まるのか心配しながらお引き受けしてから、早くも1年が過ぎようとしております。

おやじの会運営、学校、子供たちのお役に立てたどうか分かりませんが、楽しくこの一年を過ごすことができました。



部活動交流試合はこの会に入会してから、初めて参加することができました。

中でも長男が所属する野球部との試合は思い出に残るイベントとなりましたし、バドミントン部との交流試合では部活 OG となった長女とダブルスを組み、足を引っ張りながら試合をしたのも良い思い出となりました。

サッカー部との交流戦は残念ながら悪天候で中止となりましたが、バレー部、バスケ部との交流戦も大きなケガも無く無事に終わられ楽しい思い出となりました。

この一年を通じて、各行事の準備調整にご尽力いただいた会員、役員の皆様、学校関係者の皆様、生徒の皆様のご協力に感謝を申し上げますとともに2025年度も楽しい会運営の力になればと思いますので引き続きよろしくお願い申し上げます。

琴似中学校 **平成おやじの会** No.309

「2024 年度総会」2024.4.27@山の手会館





2024 新役員

会長	馬道さん
副会長	熊谷さん、大地さん
広報委員長	関野さん
広報副委員長	築山さん
広報委員	牛田さん、種田さん、木下ピ、 その他新入会員の皆様
環境委員長	伊藤さん
環境副委員長	稲垣さん
交流委員長	山田(貴)さん
交流副委員長	藤田さん
会計	檜垣さん、三浦さん
会計監査	菅原さん、大床さん
一日講師コーディネーター	木下ピ
サポート役員	会の運営を支えて下さる皆様

伊藤さんお疲れ、馬道さんよろしくお願いします。
会報はこんな感じでチャチャッと作りましょう by ピ

琴似中学校 平成おやじの会 No.310

「琴似神社祭りパトロール（春）」 2024.5.27@琴似界隈



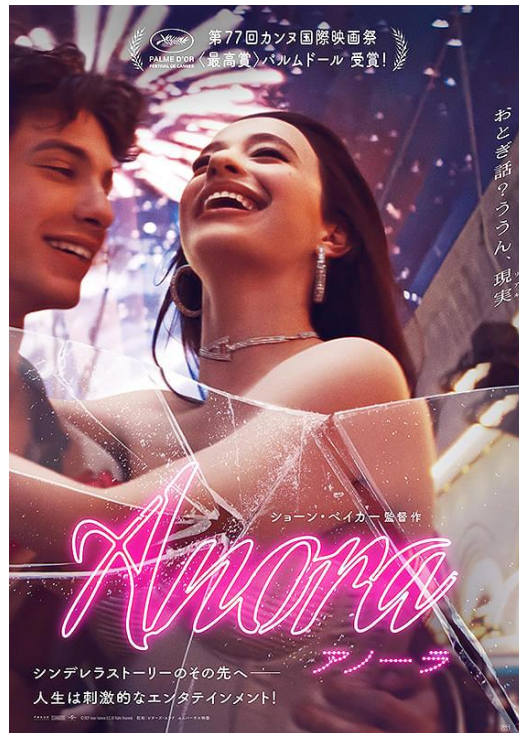
【参加者コメント：馬道】

今年度のおやじの会が始動しました。今回はOB 含め4名の参加です。あいにくの雨模様でしたが、祭りは人出も多く大変盛り上がっていました。

パトロールは何事もなく無事に終わり、OBの方にも参加いただき安心してパトロールが出来ました。ありがとうございました。

その後は、パトロールに参加したおやじによる反省会を開

【キノピ映評】アノーラ <第 97 回アカデミー賞作品賞受賞作品>



未だかつて R18 の映画がアカデミー賞を受賞することなんてありませんでした。家族で観に行けない映画ですから、興行的にも振るわなかったことでしょう。ですが、ボクは R18 映画こそ人間の本音とか業に迫る優れた作品がたくさんあると思ってます。

さて、この作品ですが、はっきり言ってほとんどの登場人物に感情移入なんてできないでしょう。ゆえに、登場人物の行動を理解できぬまま話が展開し、鑑賞中、自分の心に刺さるものは無い。ですが、不思議なことに鑑賞後、いろいろとこみ上げてくる何かがある、そういった作品でした。

日本人は何かと性に対して不道德感ばかり想起させるようなマインドが支配的ですが、ボクにはそのようなマインドは無く、むしろ人間にとって最も重要なテーマであり、もっと普通場で真面目に語り合うべきテーマだと思ってます。女性の評価もいろいろ聞いてみたい。この作品に限らずあらゆる作品の評価は、10年くらい経って、いろんな人にどう評価されてきたかが本質なのだと思います。

平成おやじの会 No.311

琴似中学校

「2024 年度交流試合（野球部）」 2024.10.12@琴中グラウンド



野球部との交流試合

交流試合に行くだけ！で参加者 皆いい汗かきました！





●編集後記：いい天気に恵まれ、琴中野球部、丸山教頭先生、おやじの他、OB の大勢が参加しました。2 試合行い、1 試合目は 3 対 3 の引き分け、2 試合目は 7 対 2 でおやじの勝利！お互いハツラツとしたプレーで大いに盛り上がりました。今後も、交流試合を通じて生徒達の健やかな成長を見届けましょう。お疲れ様でした!! (檜垣)

「おやじの会一日講師」2024.11.17@琴似中学校



初の「講師公募」成功裏に終わる

クラス	講師区分	講師名	テーマ
1-1	外部	加藤さん	アナウンサーの仕事とは…〇〇と××だ！
1-2	外部	林さん	やればできる！ ～5つの仕事とキャリアの話～
1-3	OB	芳沢さん	残念なヒーローたち
1-4	外部	中田さん	ものづくりについて学ぶ（改善とは・・・）
1-5	OB	藤田さん	肢体不自由児と関わって
1-6	外部	横山さん	勉強するのは何のため
1-7	現役	中田さん	夢・目標・将来を少しだけ具体的にイメージしてみる話
9	現役	のんちゃん	リズムと音で学ぶ はじめての韓国語会話
2-1	OB	相馬さん	続・続 科学技術入門編～身近な科学技術～
2-2	現役	馬道さん	リハビリと認知症の話
2-3	外部	高橋さん	薬局での仕事について（薬剤師・薬局事務）
2-4	OB	脇さん	わたしの仕事～ケータイ・スマホがつながるとのこと～
2-5	現役	只野さん	若年層のオーバードーズとHPVワクチンについて
2-6	現役	大床さん	ワインができるまで と ワインの輸入
2-7	現役	澤内さん	環境問題について考えてみようー足尾鋇毒事件から学ぶー
3-1	現役	定方さん	試験本番に強くなる3つのステップ 折れない心を育む方法
3-2	OB	武田さん	人生100年時代 これからのキャリアの話
3-3	外部	大川さん	学校での学びと社会生活
3-4	外部	黒木さん	法律を通して人生を考える
3-5	外部	佐藤さん	失敗談から学ぶこれからの生き方
3-6	現役	澤内さん DH	環境問題について考えてみようー足尾鋇毒事件から学ぶー
3-7	現役	大床さん DH	ワインができるまで と ワインの輸入

※DH：ダブルヘッダー





■ 今年は講師を公募してみました。お母さまの方々からの応募が多かったため、結果として非常に多様性に富んだ講師陣となりました。今後も「病みつき経験者」を増やしていきたいです(ピ)。

1 年 1 組

講 師：加藤 雅章

テーマ：アナウンサーの仕事とは…〇〇と
××だ！

趣 旨：放送局とはどんなところなのか？
アナウンサーの仕事はどんなものな
のか？できるだけ分かりやすく説明
するとともに、私がアナウンサー生活
の中で気をつけていることを中学生の生活でも同じように役立ててほしいということを伝える。



講師感想：「オヤジ講師による授業」は初めての体験となる 1 年生ということで、最初は緊張している感じも受けましたが、徐々にこちらの質問に手を挙げて発表してくれる人が増えました。授業では、私がアナウンサーの一番大切な仕事／役割と考えている「準備とスタンバイ」について、普段のテストや部活の試合、将来の受験等に向けて、ぜひ生徒たち自身の生活にも取り入れて欲しいことを伝えました。あわせて、「言葉は道具であり、用途にあわせてたくさんの道具を手に入れよう。ただし、道具は使い方を間違えると人を傷つけることもあるので注意を」、「ニュースは『見る・聞く・読む』だけでなく『考える』ことこそが必要。ニュースや各種情報は批判的に見て、聞いて、考える習慣をつけていこう」ということも話しました。生徒の皆さんは終始真剣に聞いてくれましたし、後方で授業を見てくれていた保護者の皆さんも時に大きくうなずきながら聞いて下さっていたのが印象的でした。今年も大変貴重な経験の機会を頂戴しまして、誠にありがとうございました。

生徒感想：

- ・ 準備とスタンバイを学んで、説明してもらった通り色々なことにも使えそうだと感じました。自分はサッカーをやっているのですが、練習は 120%、本番は 80% でがんばっていけば、緊張がほぐれてスタンバイできるようになると思うのでがんばります。
⇒授業の中で、「あるスポーツ選手が『練習には 120% の力で取り組み、本番は 80% の力で臨む』ことを心がけていたそうだと」いうことを、計算式に表して話しました。もともと自分の力を「P」とすると… $1.2 \times P \times 0.8 = 0.96P \approx \text{ほぼ } 100\%$ の力を発揮できる！
- ・ アナウンサーとしてだけでなく、この先の人生に大切なことを教えていただきありがとうございました。準備が大切なことがとても参考になりました。
- ・ 今回の授業で準備とスタンバイの大切さがわかりました。今後の生活に生かしていけるよう、言葉という道具を増やし、準備とスタンバイをしっかり身に付けていきたいと思いました。
- ・ 言葉をたくさん使って、いろんな人と話してみたいと思いました。
- ・ アナウンサーの仕事はただ読むだけではなく、いつどこで起こるか分からない地震などの災害へのスタンバイもしていることも知ることができました。
- ・ アナウンサーは様々な出会いがあり、たくさんの経験ができると感じました。今度テレビを見る時にはアナウンサーの発音などを意識して聴いてみます。
- ・ 加藤さんの話を聞いて、アナウンサーの仕事に興味がわいてきました。

1 年 2 組

講 師：林 貴宏

テーマ：やればできる！

～5 つの仕事とキャリアの話～

趣 旨：経験してきた 5 社の話（どうして選んだのか、そこで得たこと）とキャリアコンサルタントとしてキャリア支援で得た経験を基に、夢とキャリアをどう実現していくのかこれから意識してほしいことについてお話ししました。



講師感想：外部講師として機会を与えていただきありがとうございました。生徒と後ろで見ていた保護者もうなずくなどのリアクションで真剣に聞いてくれたので、とてもやりやすかったです。これからの皆さんの過ごし方や、キャリアにとって、少しでも役立つキッカケになれたのなら嬉しい限りです。

生徒感想：

- ・自分の良さを見つけると自分に合った仕事を探すことができると知れたので、将来の自分の仕事を一度しっかりと考えてみようと思いました。
- ・まだ自分の将来のビジョンが見えていないけれど、今回の話を参考に、様々なことに挑戦し、夢を追う努力をしていこうと思いました。
- ・職業の種類が 18,000 以上あることで驚きました。まだどんな職業になりたいか決まっていますが、こんなに種類があるなら、好きな職業につけるように、職業について詳しく調べたいと思いました。
- ・図や資料を使ってわかりやすく、クイズもあって楽しく、とても勉強になりました。将来のことについても夢をかなえるために何をしなければならいのかなどを考えることができました。
- ・あまり知らなかった薬局について調べ、様々な仕事の人で企業や社会が成り立っていることがわかった。
- ・「憧れ」から「現実」を探索して変えていくために中学生は大切な時期だということがわかりました。
- ・自分のつきたい仕事や将来なども考えて、高校を選んでいくことも大切だなと思いました。
- ・身近だった薬剤師の仕事でも今日の授業で新しく知ったことがあったので、他の仕事でもまだわからないことがあると思うから、仕事について深く考えようと思いました。
- ・薬剤師の仕事では疑義照会のような見えない仕事があることがわかりました。BtoB の仕事についても調べてみようと思いました。将来の仕事については、何の仕事をしたいのか考えるのと同時に、自分がどんなことに向いているのかを知ることも大事だとわかりました。
- ・BtoC は知っていたけれど、BtoB のことはあまり知らなかった。これから幅広い視野を持っていきたい。
- ・薬剤師が私たちの安全のためにいろいろと確認しているから時間がかかることがわかりました。
- ・薬剤師さんは薬を渡して説明するだけでなく、情報の入力や調剤、薬の確認など私たちが見えないところでもいろいろなことをしてくれているので、日々感謝したいと思いました。
- ・お薬をもらうのに、いつもどうして時間がかかってるんだろう？と思っていましたが、みんなの命を守るためにやっていることがあることを知ってすごいと思いました。
- ・私自身薬剤師に興味を持っていたので、薬剤師の仕事内容などを知れてとても貴重な体験でした。特に疑義照会の話に驚きました。知らない間に私たちの身を守ってくれてる仕事は大切だなと思いました。
- ・目線が合うように薬を受け取れるところが座れるようになっていたり、患者さんのことを大事に考え支えていて、とてもいい会社だなと思いました。

1年3組

講師：芳沢 文明

テーマ：残念なヒーローたち

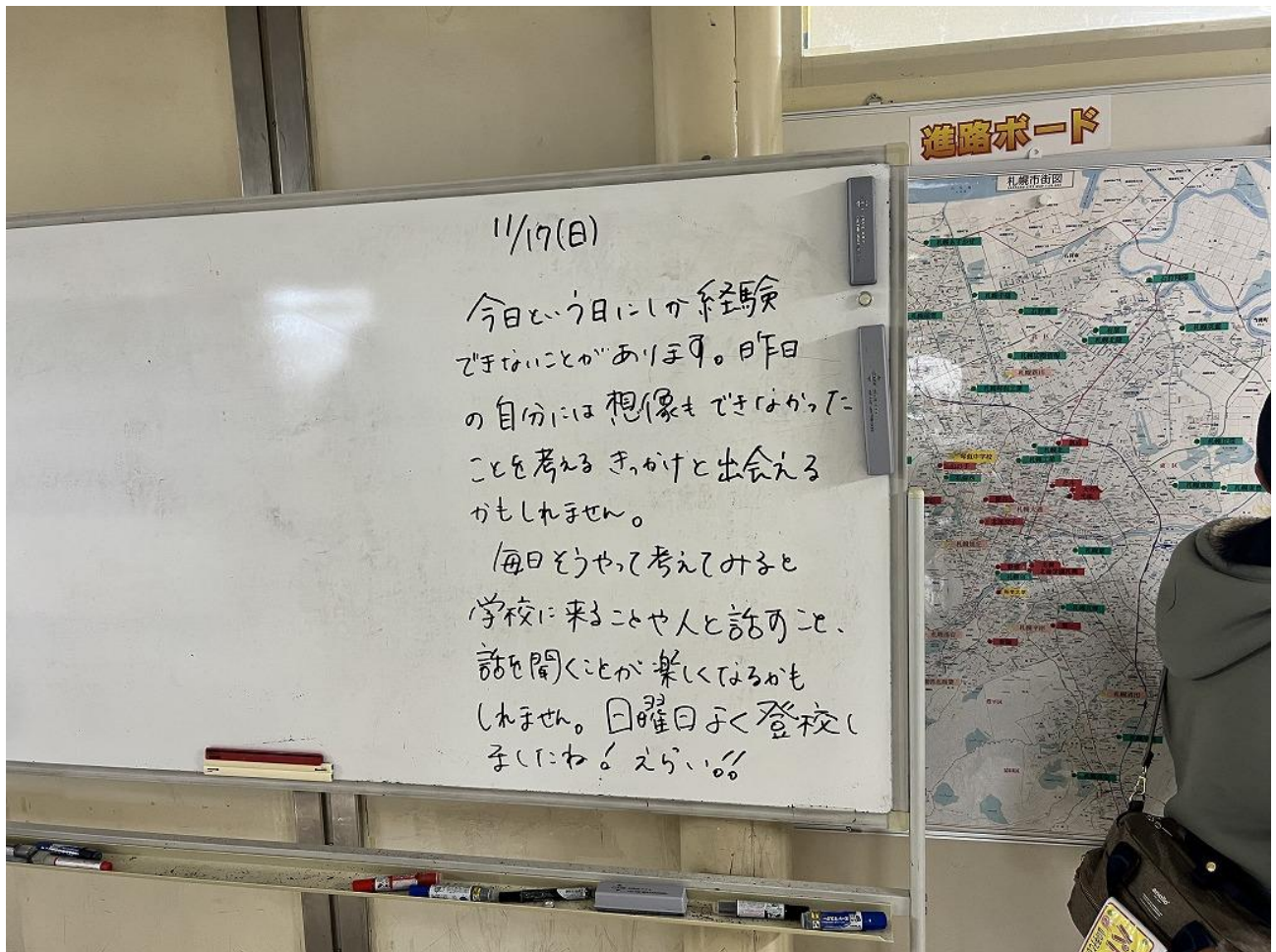
趣 旨：西高の地理の授業を切り取りました

講師感想：クラスによって反応が違うものですね。今年のクラスはまじめな子が多かったようで、最後までしっかり聞いてくれました。



生徒感想：

- ・話しなれていたので誰だろうと思っていたら、先生なのでびっくりしました。
 - ・やっぱり高校生の内容は難しかったけど、いろんなことを学びました。
 - ・今日習ったことは、高校に行ったときに活用しようと思います。
 - ・あっという間に時間が過ぎました。
 - ・クイズとかが出てきて、面白かったです。
 - ・桃太郎の歌が6番まであるなんてびっくりしました。
 - ・ヨーロッパの人たちがなぜ小麦を主食にしているかわかりました。
 - ・サツマイモが暑いところでしか育たないことにびっくりしました。
 - ・頭の中に残ったのは「おいしいもの＝高いもの＝デリケートなもの」「まずいもの＝安いもの＝ワイルドなもの」が印象深かったです。
 - ・じゃがいもは寒いところで育つものと思っていましたが、そうでないことがわかりました。
 - ・おいしさと栄養価の関係性など驚くことばかりでした。
 - ・昔は栄養価の高いものを選ぶかもしれないけど、今は絶対自分の好きなものを食べます。
 - ・いろいろな偉人の残念な話が特に面白かったです。
 - ・桃太郎が栄養価の低いきびだんご一つで3匹の動物を家来にしたことには驚きました。
 - ・クラークが日本の主食についてどう思っていたのかわかりました。
 - ・西高に行きたいと思いました。
 - ・西高も、進路の視野に入れたいと思いました。
 - ・これから学力を上げて西高をめざそうと思いました。
 - ・質問。西高は何が楽しいですか。（おやじとしては、自分がやりたいことが楽しいと思いますよ）
 - ・自分は双子葉類よりも単子葉類の方がおいしいと思いますがどうですか。（おやじは何でも好きです）
 - ・なんで西高の教員になろうと思ったのですか。（「上」からの命令です）
- どうやったら教員になれますか。（大学で免許を取って、採用試験に受ければなれます）



しみるねえ



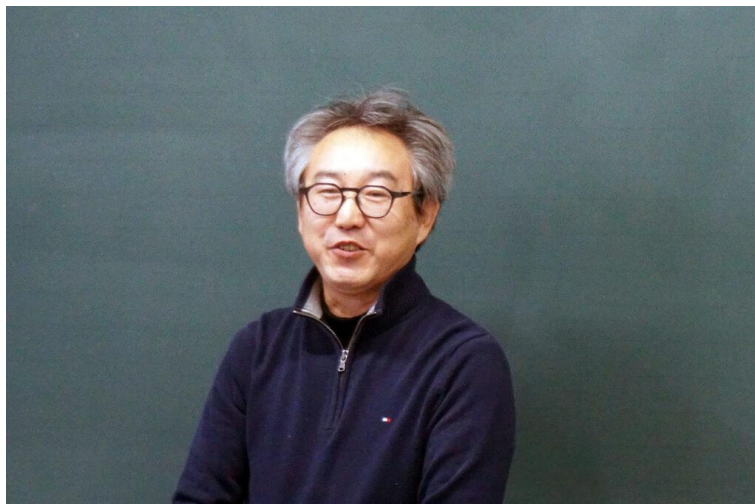
校長先生から講師陣へのねぎらいのお言葉

1 年 4 組

講 師：中田 英人

テーマ：ものづくりについて学ぶ
(改善とは・・・)

趣 旨：改善を進めるに当り、必要な
改善技術を学ぶ。
(ECRS、ブレインストーミング、
連合作業分析)



講師感想：少しでも、日常生活の中で生かせるのではとの思いで改善について講義させて頂きました。
1 年 4 組の皆さんの感想を読ませて頂き、思いが伝わった生徒も多く、講師をやって良かったと実感しております。

生徒感想：

- ・ 中田さんのお話を聞いて ECRS や連合作業などの中学校生活に生かせる事がたくさん知れてとてもうれしかったです。動画やパワーポイントで分かりやすくしていただいたおかげでいろんな事が分かりました。ありがとうございました！
- ・ 本日はユニットテクノロジー（工場）をありがとうございました。わかりやすいせつめいなどによってセキスイハイムとセキスイハウスのちがいにこたえていただき、きょうはありがとうございました。
- ・ 本日は 1 年 4 組のために講習をしていただきありがとうございました。動作の原則やブレインストームリングなどよりよい家をつくるためにたくさんの工夫をしていることを知ることができました。機械だけではなく、思っていたより人の手でも作られていて、まごころのこもった家を提供しているんだなと思いました。お忙しい中本当にありがとうございました。
- ・ 本日は講演していただきありがとうございました。私は今日の講演でブレインストーミングというものが大切だなと思いました。固定がいねんを捨てて自由な発想をしていくその考え方をしていくといろんなことが思いつき学校生活へ活かされるのではないかなと思いました。本日は本当にありがとうございました。
- ・ 今日はありがとうございました。☆今まで知らなかった家づくりの数々の事や作業の効率を良くするやり方を教えてもらい、私は無駄な動きをよくしてしますのでそれをこれから生かしていこうと思いました。本当にありがとうございました。
- ・ 日曜日なのに本日はきてくださりありがとうございました。お話をきいて思ったのがこうりつよく協力して仕事にとりくんでいくことが大切だと感じました。自分はなにかを作っている人の気持ちとか考えを知れて物を大切につかったりしようと思いました。ほんとうにありがとうございました。
- ・ 本日は、講演授業に来ていただき、ありがとうございました。セキスイハイムさんの独自のやり方がすごいなと思いました。人とロボットが共同で作業をしていた場面がとても印象に残ってます。ぜひ工場見学に行きたいと思います！
- ・ 今回は講演を開いて下さりありがとうございました。建築業の知識で知らない物がいっぱいあって勉強になりました。日常生活や他のことに生かされるものもあったが今後活かそうと思いました。今回はお忙しい中、本当にありがとうございました。
- ・ 本日は講演をしていただきありがとうございました。家はそのたてる場所で作ると思っていたんです

けど最初の動画でへやごとでわけではこんでいて工場で作ってはこぶのとへやごとでわかれていることがすごくびっくりしました。家をつくるのには色んなルールがあることにもびっくりしました。どのぐらい少ない人数でかんたんにじょうぶにつくれるかが大切だと思いました。本日は本当にありがとうございました。

- ・今日は、お忙しい中授業に来ていただきありがとうございました。あまり聞けない話をしてもらえて貴重な経験になりました。特にアイデアを出すときのルールは、批判しない、奇抜なものも否定しないなど学校生活でも生かせそうだなと思いました。家はたくさんの工程でできていると知ったのでものを大切にしようと思いました。ありがとうございました。
- ・今日は、1日講師授業を開いてくださり、ありがとうございます。「SEKISUIHEIM」さんの話を聞いて、僕は家って材料だけもって行ってその場で作っていくものだと思っていただけ「SEKISUIHEIM」さんはユニットごとに工場で部屋を作っていて、すごく驚きました。また、家を作る工程の動画とかを初めて見たのでとても勉強になりました。今日は、ありがとうございました。
- ・自分の知らない「セキスイハイム」について知れてよかったです。また、家は1つ1つ分けられており形が違ったり、少しでも動作を減らすなど自分が考えたことのない事を知れて楽しかったです。いそがしい中、来ていただきありがとうございました。
- ・本日は休日にも関わらず、琴似中学校の1-4のために、時間をかけて準備していただいたものを、色々と教えてくださり、ありがとうございました。様々な話をしていただきましたが、特に心に残ったのは『ブレーンストーミング』の話と『ECRS～排除、結合と分離、入れかえと代替、簡素化～』の話です。ブレーンストーミングの話では固定がいねんにとられずに、自由な発想が大切ということと、相手の考えを否定せず、受けとめることが大切と知ることができました。『ECRS』の話では、なんでもかんでもやるのではなく、必要のないことを排除したり、順番を入れかえたりなど、簡単にすることも大切だということを知り、今後に活かしていきたいなと思いました。また、何かを改善するには、例えば4人で作業するものを2人でもっと効率的に行う方法なども教えていただき、今後の生活に活かしていきたいと思いました。スライドの表や例をだして、話を進めていただき、とても分かりやすかったです。今回の話を今後の生活に生かし、学校生活をよりよいものにしていきます!!本日はお忙しい中、分かりやすい話をありがとうございました。
- ・今日は、おいそがしい中、琴似中学校に授業をしに来てくださりありがとうございました。もともと知っていたこともありましたが、あらためてすごいと思いました。また、ECRSの話が一番印象に残っています。私は、こういった家や何か作る話がすきなものでとても楽しかったです。
- ・本日はセキスイハイムの家づくりなどを教えてくださり、ありがとうございました。ECRSなどを大切にすることで利用者に満足してもらえるようにしていることがわかってすごいと思いました。セキスイハイムの家のつくり方は、現地でつくるのではなく、工場であけて作るところが印象に残りました。ありがとうございました。
- ・本日はおいそがしい中、わざわざ来て下さりありがとうございました。知らなかったことが沢山知れたし連合作業を改善するにはどうすればいいのかって考えられて答えがでたときはなるほどな～と思えました。今後の生活に活かしていきたいです。本日は本当にありがとうございました。
- ・今日はお忙しい中、わざわざいねいに「工場での家づくり」について教えて頂き、ありがとうございました。今回で特に印象に残ったことは「連合作業の大切さ」です!!いかにどれだけの仕事を少ない人数でテンポ良くできるかがひじょうに大事なことが伝わりました。これからの生活にも役立つことなのでとても勉強になりました。これからも仕事がんばってください。
- ・本日は、きてくださりありがとうございました。スライドも声のボリュームもわかりやすく、とても楽しく学ぶことができました。本当にありがとうございました。
- ・僕は建築業などには、興味がなかったのですが、工場での様子などを見て面白そうだなと思いました。機

械と人間での作業での効率化などいろんなことに生かせそうだなと思いました。本日は、おいそがしい中このような機会をいただきありがとうございます。

- ・今日は忙しい中きてくれてありがとうございます。家ってああやってつくってるんだなとベンキょうになりました。自分の家も一軒家なのでぶんかいしてみようかとおもいました。
- ・今日はお忙しい中私たち中学生授業していただきありがとうございます。私はこの授業を聞いて4つの改善 4原則ってのが分かり ECRS ってのがあるそうで排除、結合、分離、簡素化っていうのが4原則なことが分かりました。またセクスイハイムって言うのは特別な作り方だそうで、他の会社ではやり方が違うことが分かりました。また私ははじめて知ったことがあり、ブレインストーミングって言うことが分かりました。ブレインストーミングは自由な発想って言う意味があるのが分かりました。まだ動画を見て分かったことは、家作りを見てるとしごのようにパーツになっているんだなと思いました。私はパーツを作るのは大変だとは思いますができたらそのあとパーツのように組み立てるだけなのでめちゃくちゃ楽だなと思いました。私はセクスイハイムは安全安心を確認するテストのようなものがあり自分が大人になったときもできるならセクスイハイムにしたいと思いました。また資料を作るのにとっても大変で時間がかかったと思うのですが見ているととても分かりやすく今日「ユニットテクノロジーってのがイメージできました。私はこの授業を聞いてセクスイハイムに少し興味があるように感じました。今日は忙しい中本当にありがとうございます。
- ・今日は講演をして頂きありがとうございます。おかげで中田さんが働いてるセクスイハイムに関する家の造り方をたくさん学べました。そして自分達1-4にわかりやすい例を用いたり、どうすれば連合作業がうまくいくかを考えさせて頂きありがとうございます。とてもわかりやすい説明でした。
- ・今日はありがとうございます。1つ1つのかたちがくっついて1軒家になっていくんだなと思いました。いろんな工夫おしておりあんにきれいにくっついてあんにすめるようにしてすばらしいと思いました。おしごとがんばってください。いろんなことおしえてくれてありがとうございます。
- ・本日は休日に時間を空けて、このような授業をしてくださりありがとうございます。中田さんの講演はとても分かりやすく、最後の4人の仕事を2人分にするのは難しかったけど、考えるのが楽しかったです。動画を見て、一軒家を分解しているのはすごかったです。自分の家もどう作られているのかが知りたくなりました。
- ・今日はお仕事について話してくれてありがとうございます。授業の最後らへんの4人でやっていることを2人でやってみようみたいなことをやって考えるともっと効率的にできるんだなと思いました。そのことを今後に生かしたいと思いました。本当に今日はありがとうございます。
- ・本日は講演をくださってありがとうございます。今後のじゅぎょう生かすことが出来ます。ありがとうございます。
- ・本日は、お忙しい中ありがとうございます。工場での家の作り方について興味がわきました。今日、説明して下さった「1個ずつ部屋を作って出荷をして組み立てる」までにたくさんの工夫があるんだなと思いました。「ECRS」を大事にしているんだなと感じました。
- ・本日の講演はすごく勉強になりました。本日は家をつくるのは早く安全にやるために点検をしっかり何回もすることが分かりました。家の部屋に同じものが1つもないことにすごくおどろきました。本日は楽しく分かりやすい講演をしていただいてまことにありがとうございます。
- ・私たちのために時間を使って講演をしてくれて、ありがとうございます。「ECRS」や「5W1H」、「動作経済の原則」、「ブレインストーミング」など、これからの中学校生活や社会にでてからの生活に活用していきたいです。また、工場の中で家をつくるというのはあまりイメージが無かったので自分の知識を深めることができてとても嬉しいです。目に見えないところまでこだわり客に届けるというプロ意識がすごいと思いました。
- ・本日は、とてもわかりやすい楽しい講演をしていただきありがとうございます。仕事や家族のことで

いそがしいはずですが私たちのためにあんなにすごい話を考えていただきありがとうございました。こんど SEKISUIHEIM の CM みてみます。

- ・ 本日は授業をしてくださりありがとうございました。今回の授業を受け ECRS や連合作業分析など、初めて知ることが多く、とても学びをえました。「SEKISUI HEIM」のみなさんには、完全独自の家のつくり方をされていてすごいと思いました。連合作業分析など、今後の学校生活でも使えるような技術もあり、すごいと思いました。ありがとうございました。

1年5組

メッセージ：藤田裕樹

表題：肢体不自由児と関わって

趣旨：骨の成長、自分の身長がどこまで伸びるのかといった成長の豆知識、骨や筋における先天性疾患の子供が居ること、また患児本人や親の悩み、そしてそれに対して小児整形外科医として何を提供できて、逆に彼らから何を学んだかを伝えること。社会的弱者に思われがちですが、

実は社会的強者である側面も持ち合わせていること、以上を伝えること。

終えての感想：2021年1年2組、2022年3年6組（長女のクラス）、2023年1年1組を経て4年連続4回目の1日講師でした。昨年から父母参観が再開となり、2年連続での父母も交えた1日講師となりました。朝イチの授業のためかもしくは内容のせい？2年連続聴衆は少なめ（自分の家族を含む）でしたが、例年通り自分の生い立ち、職業、仕事に関する豆知識、メインテーマの4部構成で喋り切りました。職場の説明の際に、スライド中に一部音楽が流れるシーンがあったのですが、4年目にして初めて音楽を流すのを忘れてしまいました。スピーカーまで用意していたのに・・・後半で思い出したのですが後戻りできませんでした・・・内容に対する反応ですが、真駒内中学校の同期に俳優の大泉洋氏が居ること、中学校1年生の1学期の成績がイマイチだったことの2点は例年通り興味や笑いを取れたのでホッとしました。趣旨の項にも記載しましたが、肢体不自由児の印象は社会的には決して良いものではないと思います。しかし、それぞれの日常生活への適応、頑張りを見せることで「偏見」を少しでも和らげることができたのでは！と感じています。10分ほど残しての質問時間では、当初全く質問がなく沈黙の時間がありましたが、少し経ってから勇気を振り絞って質問してくれた男子生徒2名に逆に感謝する形となりました。在校生に自分の子が居なく、すでにOB会員としての1日講師ですが、内容を少しずつ変化させながら続けていきたいと思っています。

生徒限定の感想（原文のまま）：

- 今回はありがとうございます。最終身長の求め方やこの世にどんな人がいるのかなどおもしろい内容でつい見てしまいました。こういうだれかが来て発表するやつはだいたいねむくなります。しかし今回はねむけがいっさいないありませんでした。たいへんな時もあるかもしれませんががんばってください。
- 私はあまり肢体不自由児と関わることがないので始めて聞くことがほとんどだったので、こんな病気もあるんだなと、とても勉強になりました。また、私も人を笑顔にできる仕事に就きたいなと思いました。
- イラストや写真、映像があり、わかりにくい所もよりくわしく理解することができました。普段あたり前にしている行動ができない人がたくさんいることがわかり、自分のしている1つ1つの行動を大切にしていきたいと思いました。そして自分は医療関係の仕事につきたいと思っていますのでとても参考になりました。ありがとうございました。



1 年六組

講 師：横山光紀

テーマ：勉強するのはなんのため

趣 旨：学校に通うこと、勉強をすること
たくさんの情報があふれているいま
だからこそ、それぞれの科目の意味を
通じて、これから楽しく学んでいける
ようになってほしい。



講師感想：終えての感想：今年もありがとうございました。親御さんたちも若く、自分自身はずいぶんと年齢を重ねてしまったというのが、正直なところです。こんなおじさんの話を聞いてくれるのかというのが不安でした。大変たのしく、また、琴似中の素晴らしい取り組みの伝統が全国にも波及してくれたらいいなと思います。どうもありがとうございました。

1年7組

メッセージ：中田 祐介

表題：

夢・目標・将来を少しだけ
具体的にイメージしてみる話

趣旨：

Sier のお仕事（仕事の概要や、生成 AI
など一部の技術）の紹介と、目標設定

の考え方を使って、将来を少しだけ具体的に考えてみよう！というお話をしています。



終えての感想：

今年も楽しくやれました。少しだけ、社会で実用されている技術にも触れ、興味を持ってもらえたところが良かったかなと思っています。

昨年に引き続き、父母の方もいることで緊張しつつも、生徒にも知っている顔がチラホラいて、彼らの成長も感じられたことも充実感を感じられたポイントでした。

みなさまに真剣に話を聞いていただけてありがたいですし、書いてくださった感想にいつも感動します。貴重な機会をいただき、ありがとうございました。

生徒からの感想：

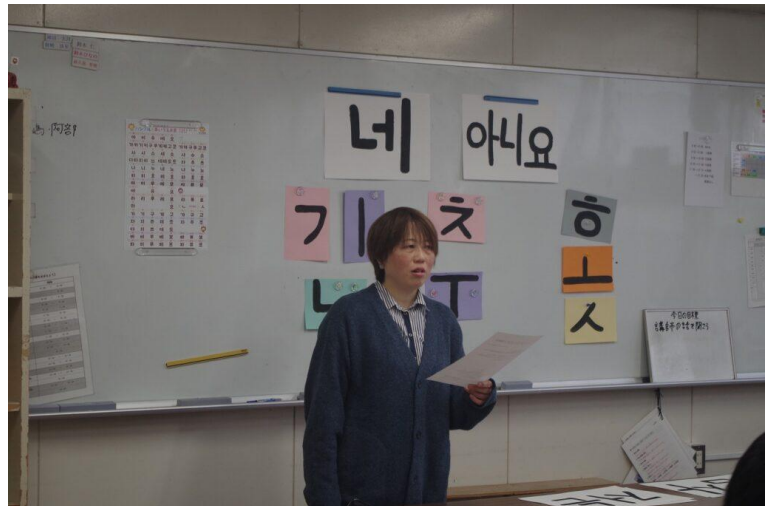
- ・生成 AI の思考力が高くて驚きました。また、大きな目標の次の目標を明確・なぜその目標なのか考えるのが重要だと考えたことが印象に残りました。
- ・目標を決める際、ただやりたいだけではなく、なぜこの目標にしたいか、最終的な目標を達成するために中間地点をどうするのか、いつ頃かなえたいのか、この目標を達成した後、どうしたのかをしっかりと考え、良い方向に進んでいくように、今後に生かしていきたい。
- ・目標を作るとき大切にしようがよいことや、目標を達成するためにどうすれば良いかなどがわかりました。いまの目標は「定期テストで良い点をとる！」という目標なので、この目標の達成にむけてやらなければいけないことがわかりました。
- ・目標に向かってどのように進めばいいか、自分の今いる地点について深く考えられました。これからはどのように部活に取り組めばいいか、そして、自分のやっているスポーツにももっと全力で取り組もうと思いました。
- ・少しずつ目標を決めて、努力すれば良いんだと知ることができてよかった。たまに入ってくる面白いエピソードが楽しかった。
- ・夢や目標について、日常ではあまり考えたことのない内容だったけれど、自分の就きたい仕事のことをじっくりと考えることができ、目標をつくるのが大切だと改めてわかった。
- ・私たちはまだわからないことだらけで何をしたらいいのか迷っている状態、そんな中、IT の仕事の話や夢を達成するためには…はなどの話を聞くことができて嬉しかった。
- ・興味をそそる話が多く、面白かった。もっと自信の未来のことを考え、頑張ろうと思った。
- ・生成 AI が自動で写真を作ることができることに驚きました。楽しく授業を受けることができました。

9組

講 師：のんちゃん

テーマ：リズムと音で学ぶ はじめての韓国語会話

趣 旨：アンニョンハセヨ、カムサハムニダの発音を練習してペラペラになってみましょう



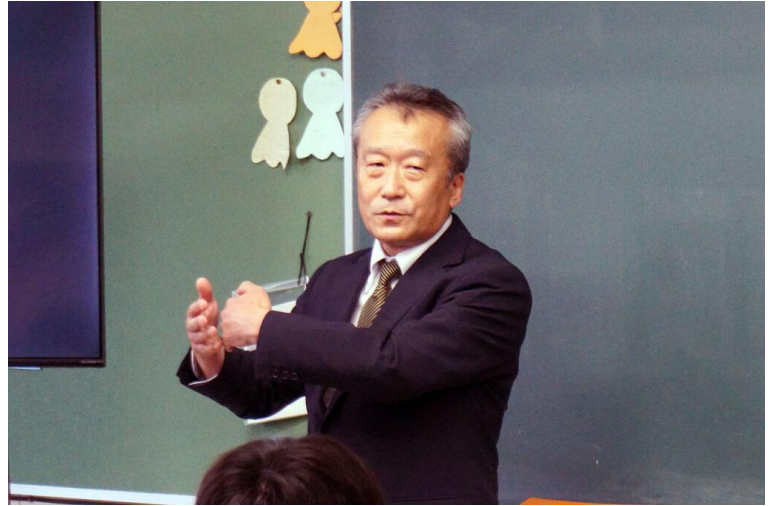
のんちゃん、本格的な韓国語講座、ありがとうございました。ボクもずっと聞いていたかったです(ピ)

2 年 1 組

講 師：相馬 満

テーマ： 続・続 科学技術入門編～身近な科学技術～

趣 旨：浮世絵や恐竜の絶滅について考察を深めながら「地球環境の大切さ」、「命の大切さ」と「ロジックツリーを作る面白さ」を伝えたい。



講師感想：父兄の多さに驚きました。緊張

は倍になり、いつもの活舌の悪さは 3 倍になりました。生徒さんは大変聞きにくかったと思いますが、授業が終わり生徒さんからの感想を読むと、主旨は理解してもらえたようなので安心しました。授業の終わりに生徒さんからの拍手とは別に、参観してくれました多くの父兄からの拍手は大変うれしかったです。

生徒感想：

- ・ まさか！ 授業でモスラが出てくるとはおもいませんでした！
- ・ 身近なもの→浮世絵→怪獣→恐竜→地球・・・段々と追及していく感じがすごく面白かったです。今回の話を聞いて、自分でも調べてみようと思いました。
- ・ 僕は理科が苦手な方でしたが、今日の授業を聞いて理科や科学に興味を持ちました。知らないことだらけで、とても面白かったです。
- ・ また会える日を楽しみに待っています。
- ・ 科学技術について、詳しく学んだことは無く、身近に沢山あることを知り驚きました。
- ・ 今日の話をお父さんとお母さんにも教えたいです。
- ・ 色々なところで、科学技術が使われていることを知って「すごい」と思いました。
- ・ 物の見方が変わりました。
- ・ 今日は講師をしていただきまして、ありがとうございました。色々な説やミステリーがあって世界は不思議だなと思いました。そして、やっぱり人類が謎だな～と思いました。
- ・ 貴重な話をありがとうございました。浮世絵から当時の資源状況が分かって聞いて面白いと思いました。特に、恐竜の絶滅の話は興味深かったです。
- ・ 相馬さんの話を聞いて、日常生活は科学技術が関係していることが分かりました。

おまけ：

なぜ、「続・続 科学技術入門編～身近な科学技術～」というタイトルなのか？

授業の最後に「授業はこれで終わりです。どうでしたか？科学技術は、ゾクゾクしましたか？」と生徒さんに問いかけると・・・シーン・・・オヤジギャグ撃沈・・・I'll be back

2年2組

メッセンジャー：馬道 健弘

表題：リハビリと認知症の話

趣旨：リハビリテーション専門職と対象となる認知症を持つ方について、各職種が日々使用している道具や実技を交えながら紹介。遊びを用いたリハビリプログラムをグループで考える。



終えての感想：一日講師は3回目の参加で、前回より余裕をもって楽しく話すことができました。前回と同様に、生徒さんはとても反応が良く、先生含め皆さんがとても話しやすい環境を作ってくれました。

授業は、生徒とリハビリテーションとの接点を探すことから開始しました。リハビリテーション専門職が日頃使用している道具を実際に見てもらったり、触ってもらうことで各職種を想像してもらいながら進めました。各職種について初めて知る生徒も多く、道具などに対してはみなさんとても反応が良く、後半のグループワークも楽しく経験することができたのではないかと思います。反省としては、時間ギリギリまで話してしまい着地点が不安定なまま進めてしまっている点なので、次回は時間管理をしっかり考えて進めていきたいと思います。

今回もグループワークとして、「遊び」と通してリハビリテーションプログラムを考える課題を行いました。皆さんは、輪投げ・風船・お手玉など使った楽しい遊びを短時間で考えてくれました。生徒の皆さんには今回の授業を通して、いろいろな活動がリハビリテーションに繋がりそうなイメージを持って、リハビリテーション専門職を身近に感じてもらえたら幸いです。

最後に、今回もできるだけ生徒の皆さん全員とやり取りができればと思い授業に臨みました。改めて授業を進める大変さを実感しました。教員のみなさま、日頃子供たちを粘り強く指導していただきありがとうございます。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

生徒からの感想：

- ・認知症に対して偏見を持つてはいけないというのが確かに思いました。
- ・リハビリを身近に感じることができました。
- ・作業療法士という仕事を知らない僕でも素敵な職業なんだなと思いました。
- ・リハビリや認知症のこと、作業療法士の仕事のことなど知らなかったことがたくさん知れて楽しかったです。
- ・自分たちで考える場面もあって面白い時間でした。
- ・認知症は理解していくことが大切なんだと知りました。
- ・班のメンバーと遊びを考えるのが楽しかったです。
- ・認知症の方との向き合い方を知ることができうれしかったです。
- ・スライドや実際に道具を使って分かりやすく説明してくださったおかげで、興味をもつことができました。
- ・作業療法士は患者さんのことを考える、いろんなことをしてくれる、すばらしい仕事だと分かりました。⑦とてもおもしろい授業でした。
- ・私のひいおばあちゃんも認知症なのですが、一緒に遊びを考えたり、散歩してみようかと思いました。
- ・授業をきっかけに人との付き合い方だったり、接し方を工夫していきたいと思いました。
- ・今日の授業で支えること・支えてもらうことが大切だと知りました。自分も人を支えられるように今日のことを大事にしていきたいと思います。

2年3組

講師：高橋 亜希子

テーマ：薬局での仕事について（薬剤師・
薬局事務）

趣 旨：薬局の役割を知ってもらい、そ
こで働いている薬剤師、薬局事務それぞ
れの仕事内容やなるためにはどうし
たらよいかについてお話をしました。ま
た将来の「夢」について、まずは「目標」を決めると頑張れるという体験談をお話しています。



講師感想：この度は、このような機会をいただきありがとうございました。

学生さんの反応を直接感じることで、話していてとてもやりがいを感じることができました。
私の話を聞いて、薬局の仕事について知ってもらい、これからの目標や夢を考える機会になっていただけ
たら嬉しいです。

生徒感想：

- ・薬局と病院が分かれている理由を初めて知って、今までは不便だなと感じていましたが、薬剤師の方に薬について詳しく聞けることの方が利点が大きいと感じ、考え方を見直すきっかけになりました！また、私も様々なことに憧れを抱いて、目標に向かって進んでいこうと思います！
- ・私の将来の夢は薬剤師なので、とても勉強になりました！夢に向かって頑張ります。
- ・薬剤師はただ薬を渡す人だと思っていたけど、自分が思っている以上に専門的な知識が必要な仕事だなと思った。
- ・薬局は身近で知っている仕事でしたが、ただ薬をつめて渡すだけだと思っていたのですが、処方箋や薬の内容を何度も確認したり、色々な仕事があつて大変だと思いました。
- ・薬剤師は大学が6年制で、国家試験に合格しなければいけないことを初めて知りました。
- ・普段なにげなく使っている薬局も待ち時間の間にあんなに作業をしていて、私たちによりそっていてくれたことに気づけました。
- ・いつも薬を待っているとき、正直「遅いな～」「何しているんだろう」と思っていたんですが、私たちのために間違いがないように時間をかけていることが分かって、ありがたいと思いました。夢がまだ決まっていないので、まずは憧れの存在を見つけて決めていこうと思いました。
- ・今はまだ将来の夢は決まっていないですが、医療系の職に就きたいと思っているので、薬剤師も考えてみようかなと思いました。
- ・目標を定めて、そのために勉強などを頑張る姿がかっこいいと思いました。僕も明日からは目標を決めてそれに向かって頑張っていきたいです。
- ・「無駄な経験はない」ということを聞き、とても心に響きました。僕もまだ進学についてや夢についてまだ決まっていないので、これからたくさん失敗や成功の経験をして楽しんでいこうと思いました。
- ・人生に正解はないんだ！ということが分かり、最初はそれを目指していなくても生きていくうちにそれにたどり着いてもいいんだと思いました。自分も夢に向かって努力していきたいと思います。

2年4組

講師： 脇 孝拓

テーマ： わたしの仕事 ～ケータイ・
スマホがつながるということ～

趣 旨： 通信でつながるという裏で働いて
いる人(私)がどんな仕事をしてい
るのかを知ってみる。

講師感想： 3年ぶりの講師。以前と体裁
変えず最新更新の資料で臨んだもの
の、何と 10 分超早く話が終わり焦
る…。長くなった質問時間でいっぱ
い応えました！



生徒感想：

＜おやじの授業＞ ・さまざまな人がいて、この生活がおくれるということがわかりました。

- ・学ぶことがたくさんあってとても勉強になりました。スライドなど分かりやすくとても理解できました。
- ・自分が調べないような事を丁寧に教わりました。様々な問いを自分たちに考えさせてくれ楽しかったです。
- ・テレビ/ラジオとスマホのアンテナの違い、大震災の時の活動、スマホを上手く使う必要があること幅広く教わりました。話全てが新鮮で興味深くてつい聞き入ってしまいました。
- ・おやじの会がなければ知らないことでした。これからの理科でも講義を思い出し勉強しようと思います。

＜使い方＞ ・スマホの使い方をあらためて見直そうと思いました。インターネットを正しく使いたい。

- ・普段私達がスマホを使っているのは脇さん達のおかげなんだと、正しく使おうと思いました。
- ・仕事で危険な所に行っていて、不安などにならないのかなって思いました。大切に使おうと思います。
- ・スマホの使い方は自分にも当てはまる所があるので、気をつけて使いたいなと思いました。
- ・電話やLINE が色々な機械で伝えられ、裏方で頑張っていると感謝し、スマホをいい使い方し改めたいです。

＜内容＞ ・スマホの台数が人口の2倍くらいだったことが印象的でした。

- ・テレビやラジオの電波は手稲山から出ているなど雑学のような話もあり楽しかったです。
- ・災害とか大きなことに遭ったことがないですが、使えるように支えてくれる方々がいると知れました。
- ・西高の近くにある建物をいつも見ていたけど、電波を送ったりするところだと知ってびっくりしました。
- ・相手のスマホに基地局や交換機を通してつながり、災害やイベントに工夫や準備していると分かりました。
- ・パソコンを前に作業しているイメージが現場作業もあること初めて知りました。
- ・自分がよく使っている物でも色々な人が苦勞していて、僕たちに大きく関わっていることが分かりました。
- ・いつも何も考えず電話やSNS などしていますが、色々な人のおかげでできていること実感しました。
- ・仕事に行った所で一番遠いところが気になりました。(→対馬です。)
- ・いつも気にしていなかった電波がどうやってとどくのか、ケータイの契約数とか知れて興味を持ちました。

＜将来＞ ・今日話してくださった事を今後活かそう思います。

- ・栃木から来て特別で貴重な授業をありがとうございました。僕も孝拓さんのような仕事をしてみたいです。

＜感謝・応援＞ ・誰かの支えがあることに気づき感謝しながら過ごそうと思います。

- ・どんなことにも人が関わっているということをこれからも忘れず過ごしていこうと思います。
- ・いつもトラブルに備えていると聞き、おかげでスマホが使えると思うと感謝の気持ちでいっぱい。
- ・知らないところでサポートしていることに感銘しました。日常生活を快適に過ごせてありがたいです。
- ・24 時間 365 日働いていて大変だと思うけど、自分達が安全に使えるようにしてくれて感謝を伝えたい。
- ・これからも私たちのために安心安全を守っていただけると嬉しいです。私も安全に使うこと心がけます。
- ・これからも大変なことがたくさんあると思いますがお仕事がんばってください。(→ありがとう！)

2年5組

講師：只野 美由起

テーマ：若年層のオーバードーズと HPV ワクチンについて

趣 旨：ドラッグストアの店員から見た若年層のオーバードーズを起こす要因とそのリスクが将来に及ぼす可能性についてと来年の3月でキャッチアップが終了する HPV ワクチンについて現状を知ってもらって考える



講師感想：普段このように話すことがないので(連続勤務でレジュメ作るのを忘れていましたし笑)大変緊張いたしました。自己中心的な感情で安易に SNS への投稿等をして注目を集めたい・かまってほしいという承認欲求から起こすことが多い若年層のオーバードーズの現状と忘れたころにまで引っ張り出される SNS のリスクと来年3月でキャッチアップが終わってしまう HPV ワクチンについて正しく理解してもらってご兄弟や自分の将来のためにご家族でしっかりと考えてもらえたらという事が伝わってくれたらと思っています。今回は本当にありがとうございました。

生徒感想：

- ・資格を取得することで自分の将来を選択するカードを増やす大切さが大事だという事が分かりました。
- ・オーバードーズやワクチンについて知ることができたので今後についても考えて生きていけたらよいと思います
- ・自分の得意なことを将来に対するカードにしていけるよう自分の人生についてももう少し考えることができました。
- ・ネットの怖さが少しわかった気がします
- ・働くという事をしたことがない私にとって考えさせられるようなお話でした
- ・今まであまり考えていなかった将来の事や SNS とのかかわり方など深く考える機会になりました。
- ・若年層のオーバードーズは注目されたいからという理由が多いが実際はお年寄りや中年以降の人も多いという事を知って改めて見直していきたいと思いました。
- ・オーバードーズが若年層だけだと思っていたが実際は違うんだという事が分かりました。またワクチンについても3回打てば(子宮頸がんを)9割予防でき今なら無料がという事に驚きました
- ・オーバードーズの例や自分の経験談をもとに話をしてくださって分かりやすくて良かったです
- ・ブラックな企業には勤めないようにしたいと思います
- ・私たち若者がたくさんスマホを利用している今、今日のような内容の話はとても重要だと思います
- ・思っているよりもネットは危なくて一生残り続けていくという事を実感できました。又将来の自分の選択肢のカードをつかみ取れるよう今から知識を深めたり行動していきたいと思いました
- ・普段使わないような事を何のために今勉強しているのかという事がなんとなくわかった気がします
- ・就職の難しさや仕事をしていても勉強しないといけなかったりすることがわかりました
- ・学歴のみがすべてではないけれどある程度大切だという事が分かりました

2年6組

3年7組

講 師：大床 敏風

テーマ：

- ① 貿易 ワインの輸入 from フランス
- ② 北海道のワイン産地と製造

趣 旨：

- ① フランスから日本にワインを輸入する際の、貿易過程を解説。
- ② ワインの産地としての北海道。ワインの製造フローを解説。



・語学・為替・地理・栽培・科学など、学校教育と日常生活との関連性を工夫し講演いたしました。

講師感想：

学生たちの目の輝きに圧倒され、こちらも全力で講演させて頂きました。日常とはかけ離れた分野の演題ではありましたが、関心を持っていただきメモをとる姿勢をみて嬉しく思い、有意義なひと時となりました。将来の選択肢のひとつとして、世の中にはさまざまな職業があるのだなと感じていただき、ひとつでも記憶に残れば幸いです。このような機会をいただきありがとうございます。

反省点：業界専門用語、外国語をホローして説明していましたが、大人と学生に伝えるのは手法が違い、至らなかったと反省。次回は改善したいところです。

2年7組、3年6組

講師：澤内 大輔

テーマ：環境問題について考えてみよう
ー足尾鉬毒事件から学ぼうー

趣 旨：日本での環境問題の原点とされる足尾鉬毒事件を題材に、様々な視点から物事を見ることにチャレンジしてみましょう。授業の中では、教科書や



インターネットの資料だけではわからない、実際に足を運んだ現場の様子も伝えます。環境問題の解決にはいろいろな科目で学んだことを組み合わせて応用することが必要になります。いま皆さんが学んでいることは将来大いに役立つんだということも伝えたいです！

講師感想：子供が在学中&妻も参観に来るとのことで、最初はとても緊張しました。2年生のクラスでは、幼稚園や小学校で子供の同級生だった生徒さんを何人か見かけました。皆、大きくなっていて感動しました。3年生のクラスは受験を控えているせいか、2年生とは違う大人びた雰囲気を感じました。

授業については写真や動画を多めに用意し、わかりやすくなるよう心掛けました。振り返ると、もっと生徒さんとのコミュニケーションを増やしてもよかったなと思います。次に向けての課題です。

生徒感想：

(2年7組)

- ・昔起こった環境問題が現代にまでも影響していることに驚きました。実際に現場に行ってみることで、ネットで調べてもわからないようなことも見えてくるのでとてもいいなと思いました。
- ・私は足尾銅山事件というものを聞いたことがなく、何だろうと思っていました。ですがスライドや実際の映像を見せていただき、理解を深めることができました。今回の学習を通し、様々な環境問題がいま起きているが、自分にもできることを探したいと思いました。
- ・今回の授業は足尾銅山について社会や理科のことを含めて教えてくれて、とても勉強になり予習にもなりました。授業では知らないことがたくさんあって、新鮮で楽しかったです。

(3年6組)

- ・公害や足尾銅山事件について学ぶ機会があったけれど、ここまで詳しく知れることはなかったのですごく楽しかったです。調べられる情報だけでなく実際の映像なども見れてより理解が深まったし、自分も興味があることができたなら、自分の目で見てみることも大切なんだなと感じました。
- ・足尾銅山の事件に基づいて環境問題について触れていてわかりやすかったです。鉬山の近くに住んでいた人がどのように過ごしていたのか、今はどうなっているのか動画で見れて楽しかったです。疑問に思ったことを深掘りすることの大切さがわかりました。
- ・昔にあったことは本当の出来事なのかごくたまに考えることがあるのですが、たくさんの詳しい説明と動画で足尾銅山の鉬毒事件は本当に大変なことが起きていたのだと、とても身近に感じることができました。
- ・教科書で足尾銅山について知った時、なぜすぐに停止させなかったのだらうと思っていましたが、今日の授業で停止させたい側と逆の立場にも納得のいく理由があり、双方の立場を納得させることは、問題が大きければ大きいほど難しいことだと感じました。

講 師：定方 光子

テーマ：試験本番に強くなる 3 つのステップ
折れない心を育む方法

趣 旨：受験本番を間もなく迎える生徒たちの不安や悩みを自分自身でコントロールする方法を伝授。不安の正体を知り、吹き飛ばす方法と試験当日に実力を出し切る具体的なアクションを、ワークを通じて自ら作成。



講師感想：冒頭のアイスブレイクは用意していた鉄板ネタ「後出しじゃんけん」で盛り上がりました。「知っていること」と「やってみること」の違いを実感して頂きながら、その後本日のメイン、不安に対する 3 つのステップの根拠を知ってもらいながら個人ワークを通して自ら考え実感してもらえました。実際にやってみることで、自分でも「やれる！」「できる！」と感じたのでは？と見て取れました。受験までに本日のワークをやり続けることで、本番は《メンタルマッチョ》な自分で挑めると思います。授業は時間通りに終えることができ、生徒の皆さんのリアクションの良さと素直さに感謝しかありません。講師冥利につきました。またご要望があれば、来年も挑戦したいと思います。

生徒感想：

- ・あまり、僕は勉強が得意ではないのですが、今日ピカさん（講師のニックネーム）の授業を聴いて、英語だけは得意なので将来それを活かして頑張っていこうと思いました。今日は来てくださりありがとうございました。
- ・受験期につれてたまるストレスや不安が多くなるこの時だけど、この授業を聞いてみて、日々のこまごまとしたことから溜まったストレスや不安を軽減できると知って不安を少なくして受験に取り組めると思いました。本日はどうもありがとうございました。
- ・今日は普段なかなか聞くことのできない貴重なお話をありがとうございました。今日してくれたお話はまさに今の自分に足りない考えで今後にとっても役立つなと思いました。今後の人生に役立てたいと思います。改めて今日はありがとうございました。
- ・お金が取れるレベルの話をありがとうございました。これからも 3 つのステップを使っていこうと思いました。今後役に立つ話ばかりでした。本当にありがとうございました。これからも頑張ってください。
- ・私は勉強することが苦手ですが、わかりやすく教えてくれてありがとうございました。今日教わったことは忘れずに今後活かしていこうと思います。私たちの大先輩だと知り驚きましたし、自己紹介やじゃんけんが面白くて楽しめました。今日一日講師をしていただきありがとうございました。
- ・学力 A B C が終わり、後期定期テストそして、受験にむかっていくときになっていて、そんなときにピカさんの話を聞くことができ安心して受験を考えられるようになれてよい経験ができました。日曜日ということもあって学校に来るのがあまり乗り気ではなかったのですが、話を聴いて今日来てよかったと思いました。授業をして下さりありがとうございました。
- ・今日聞いたお話を心に残しておき、自分の部屋にプリントもはっておき、受験勉強に取り組む一つの理由にしたいなと思いました。

3年2組

講師：武田 勝

テーマ：人生100年時代
これからのキャリアの話

趣 旨：人生100年時代 これからのキャリアは、みなさんのお父さん、お母さんの時代とは変わるかもしれません。では、どんなふうになるのか、何が大切なのか、というお話です。



講師感想：昨年までとは違って新しいテーマで話をしました。講義中、「人生100年」と聞いても中学生にはピンとこなかったかな、と思っていましたが、感想を読んでも何かを感じ取ってくれたようで良かったです。

生徒感想：

- ・ 私は、今まで長生きすることに対してあまりよいイメージがなかったのですが、今回お話を聞いて長生きは悪いことばかりでないということがわかりました。そして、これからの人生を「わくわく」するものにしたいと思います。
- ・ 「人生100年」について今まであまり考えたことがなかったのですが、すごくおもしろかったです。今回の話を聞いて私は自分らしく生きたいと思いました。今後の人生が楽しみになりました。
- ・ 今までとこれからでは人生のあり方が違うということがわかりました。仕事も、ずっと一つの仕事を続けるのではなく、さまざまな仕事についたり、ボランティアをやったりいろいろな選択ができることに気づくことができました。
- ・ 「人生100年時代」と聞いて、私はワクワクしています。これからの人生を生きていく上で、自分を理解することや自分の価値観を考えること大切にしていきたいです。今日の授業を通して人生でどのように生きていくのか前向きに考えることができました。
- ・ お話の中で、自分の価値観を大切にしようということができて、まずは自分を知るところから始めようと思いました。案外、自分についてが一番わかりづらかったり、考えているうちにわからなくなったりするので難しいけど、より良い人生のために自分と向き合いたいです。
- ・ 自分の大学以後の将来について、どのように過ごしていきたいかあまり考えることはなかったから、今日の授業が考えるきっかけになりました。100年時代にいいイメージはなかったけど、自分のことを自分なりに理解して、いい人生を送りたいと思いました。
- ・ 人生100年時代として、この先を生きるのにも、どんよりと沈んだまま生き続けるより、明るい気持ちで華やかに生きるほうが、人生の達成感を得ることができると思います。やっぱり何事もポジティブに過ごすことができれば幸せですね。

3年3組

講師：大川 竜一

テーマ：学校での学びと社会生活

趣 旨：学校生活の中で培うことのできる
「自己基盤」とはなにか、また社会に
出たときに如何に重要になっていく
のかの気づきを与えたい。



講師感想：まずは予定していた内容にて授業をやり終えることができホッとしています。授業を進めていく中では生徒の皆さんに質問を投げかけるシーンなどもありましたが皆さんしっかりと発言やうなずき等、反応を返してくれるのでとてもやりがいを感じることができました。終えてみるともっとこういう話の方がよかったかな？逆にこんな話も伝えていきたいな、等想いが浮かび大変充実した時間を過ごさせていただきました。このような貴重な機会を頂戴でき感謝いたします。

生徒感想：

- ・学校に行くことや普通に授業を受けることは当たり前のことだけど、それをするのに、沢山のスキルが必要という所がとても印象に残りました。自分も社会人になるときがあるので、その時のためにも今のうちからしっかりとした習慣をつけていこうと思いました。必要なことを教えてくれてありがとうございました。
- ・朝起きて、授業を受けて、寝て…というあたりまえのことが、社会人において、とても大切で、基盤となる「スキル」であると言われたとき、灯台もと暗しのような、本当にはっとしました。ノーリスクで挑戦できる今だからこそ、いろんなことに挑戦してみたいと思ったし、この環境にさせていただいている周りの人に感謝を持とうと改めて思いました。
- ・学校での生活が社会に出たときに必要な自己基盤を作る場所にピッタリであること、今学校生活や家でしている当たり前とされていることは、実はできるだけすごいことであることなど、色々なことを学ぶことができました。
- ・学校生活や社会生活の中で大切なことや子供のころの当たり前が大人になると当たり前じゃなくなったり今の自分たちでは気づけないことに気づけたので、今ある当たり前を大切にしないといけないと思いました。自己基盤をくずさないように頑張りたい。
- ・子どものころのあたりまえである学校は大人になるとあたりまえではないということを感じることができました。そして学校でやっているあたりまえのことは社会にでていくうえでなくなっていくのは少し悲しいと思いました。今学校に通っている時間をかみしめながら過ごそうと思いました。
- ・今まで、自分は友達や家族など他人の事ばかり気にして、自分のことを深く考えることはなかったのですが、今回の話を聞いて、自分のことを考える・基盤を作る、などが大切だと知り、自分と向き合ういい機会になりました。
- ・授業の中で、学校では周りの人が助けてくれるけれど、社会に出ると自分で何とかしなきゃいけないと聞いて今のうちに色々と身につけなきゃと思いました。とてもためになる話でした。これからの生活に活かしていきたいです。

3年4組

講師：黒木 俊作

テーマ：法律を通して人生を考える

趣 旨：琴似中学校3年生「琴中未来」さんをモデルに、その生涯を法律の観点からシミュレーションするなかで、生涯関わる法律についての解説を交えながら、人生について考える。



講師感想：昨年に引き続き、このような機会をいただき、大変感謝しております。

昨年、解説に時間をかけすぎてしまい、終盤が駆け足で終えなければならなかった反省を踏まえ、詳しく解説するところと、さっと流すところの濃淡をつけた結果、ほぼ時間内に収めることが出来ました。その一方で、詳しい解説が少々くどくなってしまい、伝えたいことの焦点がぼけてしまった反省もあり、授業で伝えることの難しさを実感しました。

生徒の皆さんさんからいただいた感想では、授業の中で使ったいくつかのフレーズを抜き出して書いてくれたものもあり、真剣に聞いてもらえたのだと有難く思います。また、私個人の趣味に興味をもってくれた生徒さんが居たのも嬉しかったです。

生徒感想：

- ・法律は私たちが縛っている、制御しているものというイメージがありましたが、お話を聞いて、私たちが守っているものだとわかった。
- ・「何にも依存していない人は自由」という言葉に感動した。この言葉だけは忘れないと思った。
- ・モデルを使って「生き方」を示してくれたことがわかりやすかった。
- ・これからさらに人生の選択が増えると思うので、今日のことを思い出そうと思う。
- ・18歳にはたくさんのことが出来る一方で、自分の身を自分で守らなければならない怖さも感じた。
- ・難しい法律の内容でしたが、説明も丁寧で、簡単に理解できた。
- ・社会の授業で習った憲法や法律の知識が深まった。これからも法律をたくさん学び人生に生かしたい。
- ・煙草や薬物の危険さや中毒性について、法律と結び付けて理解できた。
- ・僕も野球好きです（キャッチボールしかやったことないけれど）。(原文ママ)

3年5組

講師：佐藤 亮佑

テーマ：失敗談から学ぶこれからの生き方

趣 旨：これまでの数々の失敗から、どう立ち上がるか、これからなにを目標に生活を送っていくか一緒に考えるワークショップ。



講師感想：生徒の皆さんが授業を盛り上げてくれたおかげで、なんとか形になり、素晴らしい経験をさせていただきました。聞きにくい部分もあったと思いますのでもっと自分のトークを磨かねばと思いました。貴重な経験で、もしまた機会があれば今回の反省をいかして楽しい授業にしたいです。ありがとうございました。

生徒感想：

- ・ 佐藤さんのお話を聞いてとても心を動かされました。失敗しても良いって言ってこれからもっと挑戦してたくさん失敗して学んで幸せをつかめるように生きていこうと思います。
- ・ 物価高や気候変動、AI の発達など先の見通せない時代に起業をされている姿からは学ぶものが多くありました。また、中学・高校時代は話下手で自己表現が苦手だったというお話から人は変わるのだと勇気をいただきました。昔よりも起業という選択肢が身近にある今にとって貴重な1時間となりました。
- ・ わかりやすいスライドの説明とおもしろいお話でとても楽しかったです。私も常に成功していないと怖くて、よく失敗を恐れて一歩踏み出せずにいるときがありますが、今回の授業で学んだ「失敗しても次に生かす！」精神でこれからも頑張りたいです！
- ・ ぼくはもともと心配性だったのでよく失敗することに抵抗があったのでなかなか新しいことに挑戦することができませんでした。しかしこれからはどんどんしてみたいことに手をつけてみようと思いました。
- ・ 佐藤さんのお話は現在中学生の私にとって教訓となる素晴らしいお話でした。特に「できない理由を並べずにチャレンジすべき」という言葉にはとても胸を打たれ、自分も努力すべきだと再確認しました。
- ・ 広告を作るのにデザインや内容だけ考えるのかと思っていたけれど、デザインを考える人のほかにもプロデューサーの方やディレクター、たくさんの人が関係していることがわかりました。
- ・ 実際に自分の目標を詳しく立てる中で、小さな目標から少しずつ達成していくことの大切さを学びました。高校生になるにあたって、先の目標を達成するための、目の前の小さな目標を大切にしようと思います。
- ・ 佐藤さんのように失敗を恐れずに挑戦できる人は多くはいません。なので佐藤さんの生き方にとても魅力を感じました。私はいつも失敗を恐れて行動することをあきらめてしまいます。なのでとてもためになったと感じています。
- ・ 自分はずっとなにも考えず過ごしてきて、なんにも挑戦してこなくてこのままで良いのだろうか悩んでいた。なので、今回のお話は自分を見つめなおす良い機会でした。失敗を恐れず、嫌なことから逃げずに頑張る、失敗しても次に向けてまた挑戦していきたいなと思いました。

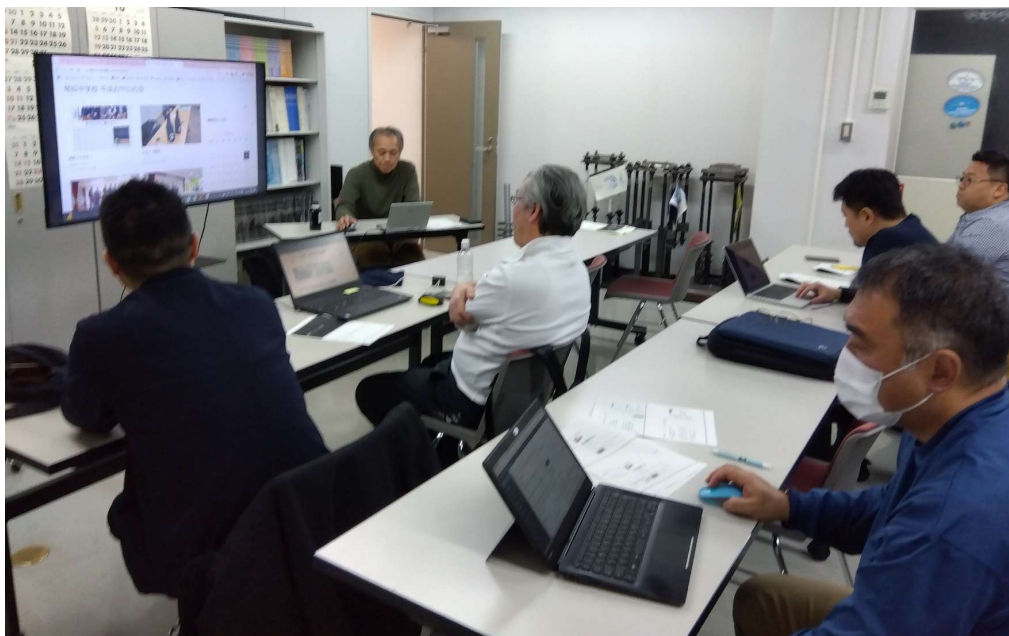
夢似中学校 平成おやじの会 No.313

「2024 年度大忘年会」2024.12.7@山の手会館



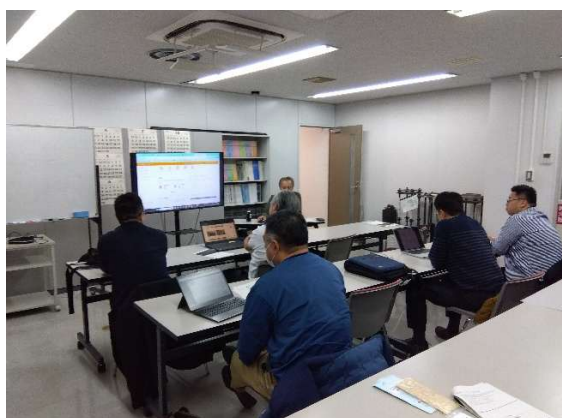
大床さん、いつもワインで盛り上げありがとうございます。
おやじの会 HP 更新の立役者稲垣
さんも、本当にありがとう。by ピ

「2024 年度 広報ホームページ投稿方法説明会」 2025.2.9(日)



ホームページ投稿説明会

琴中おやじの会サイト リニューアル！ブログ形式で悪戦苦闘！？



●編集後記：

大々的にリニューアルとなったホームページへの掲載方法説明会ということで、広報委員を含め、関係者が参加しました。

コンテンツ投稿では、アップロードする画像の縮小・掲載手順であったり、カテゴリー・タグおよびアイキャッチ画像を付与しての公開方法について勉強しました。

これにより、行事のサイト公開などの広報活動が楽にスピーティに行えそうです。説明会お疲れ様でした（檜垣）

琴似中学校

平成おやじの会

年度	西暦	おやじの会会長	副会長	副会長	校長	教頭
平成 11 年度	1999 年	長井 優和	(世話人) 小野 裕明 牛田 健一 篠田 政治 岩本 卓三	・・・	越後 修	深谷 翹
平成 12 年度	2000 年	〃	(世話人) 小野 裕明 牛田 健一 篠田 政治 岩本 卓三	(世話人) 小松 正明 山本 和浩	〃	坪井 一男
平成 13 年度	2001 年	小野 裕明	小松 正明	・・・	〃	高根 誠一
平成 14 年度	2002 年	牛田 健一	河合 靖泰	・・・	〃	〃
平成 15 年度	2003 年	河合 靖泰	篠田 政治	岸田 茂宏	吉岡 正行	〃
平成 16 年度	2004 年	篠田 政治	菊川 義信	万年 寿治	〃	小山 建文
平成 17 年度	2005 年	宮西 勝広	小松 正明	河本 陽介	〃	内海 裕彦
平成 18 年度	2006 年	加藤 俊郎	小松 正明	河本 陽介	〃	〃
平成 19 年度	2007 年	中川 正一	太田 真	遊佐 勇人	〃	〃
平成 20 年度	2008 年	吉本 昌弘	相沢 正史	十良澤 勉	高橋 誠二	〃
平成 21 年度	2009 年	相沢 正史	十良澤 勉	東 陽一郎	〃	齋藤 弘一
平成 22 年度	2010 年	十良澤 勉	田中 総	武井 一郎	〃	廣田 淳
平成 23 年度	2011 年	田中 総	山田 幸徳	日下 信正	鷹橋 淳治	〃
平成 24 年度	2012 年	山田 幸徳	今野 亨	遊佐 勇人	〃	〃
平成 25 年度	2013 年	今野 亨	太田 真	榎本 好宏 飯田 聡	〃	吉井 恵洋
平成 26 年度	2014 年	榎本 好宏	遊佐 勇人	真鍋 和剛 藤原 伸保	黒澤 敏行	〃
平成 27 年度	2015 年	菊入 崇	遊佐 勇人	田中 則和 布施 卓也	〃	若松 忠
平成 28 年度	2016 年	田中 則和	武田 勝	内山 直樹 田中 聡	〃	今川 義昭
平成 29 年度	2017 年	内山 直樹	武田 勝	島田 亮 西野 功人	〃	〃
平成 30 年度	2018 年	武田 勝	島田 亮	塚本 直哉 脇 孝拓	勝田 真塩	高原 健
令和元年度	2019 年	塚本 直哉	水上 元幾	山田 一也 溝端 省起	〃	〃
令和 2 年度	2020 年	稲垣 貴裕	溝端 省起	蔵原 啓一郎 川井 輝昭	國島 孝夫	小田島 潔恵
令和 3 年度	2021 年	稲垣 貴裕	山田 貴代志	藤田 裕樹	〃	〃
令和 4 年度	2022 年	藤田 裕樹	山田 貴代志	馬道 健弘	三浦 英悟	門田 章人
令和 5 年度	2023 年	伊藤 雅彦	馬道 健弘	大地 歩	三浦 英悟	門田 章人

早分かり年表

(敬称略)

年度	事務局	PTA 会長	主な出来事やイベントヒストリー	発寒河畔清掃&焼肉交流会	部活動交流&豚汁収穫祭
平成 11 年度		小南 忠行	平成 11 年 11 月 6 日(土)結成集会		
平成 12 年度	奥井 康広	牧 由	釣り・ゴミ拾い・花壇整備(7 月)/琴 F バザー(10 月)/花壇球根植え(11 月)/パソコン教室(2-3 月)		
平成 13 年度	"	石川 賢一	入学式での説明会スタート(4 月)/サッカーゴール塗装(5 月)/三角山登山スタート(6 月)/芋掘り(9 月)/収穫祭(10 月)/ミニバレー忘年会(12 月)		野球部
平成 14 年度	"	"	テニスコート排水補修(5 月)/日曜参観 おやじ一回講師スタート(6 月)/画用紙糊作り(8 月)/スノーキャンドル(1 月)		テニス部
平成 15 年度	安藤 隆司	山本 和浩	「我が町琴似」取材・西区 P 連より表彰(5 月)/三会交流会(10 月)/清田区 P 連研修会・全国おやじサミット参加 (11 月香川)		女子バレー部
平成 16 年度	杉山 佳生 上田 浩嗣 伊藤 信之	"	パークゴルフ大会 (8 月)/花壇で植樹(9 月)/アイスキャンドル in 琴似(1 月)		サッカー部
平成 17 年度	杉山 佳生 上田 浩嗣 伊藤 信之 工藤 和弘 庄田 直樹	河合 靖泰	「金目小おやじの会」リリック(6 月)/北海道新聞の取材・掲載(10 月)/アイスキャンドル in 琴似(1 月)		バドミントン部
平成 18 年度	杉山 佳生 伊藤 信之 工藤 和弘 庄田 直樹	"	アイスキャンドル in 琴似(1 月)		テニス部
平成 19 年度	杉山 佳生 伊藤 信之 高橋 利幸	高木 善人	パークゴルフ大会(8 月)/ボウリング大会・アイスキャンドル in 琴似(1 月)/琴似中学校開校 60 周年	女子バレー部	卓球部
平成 20 年度	杉山 佳生 伊藤 信之 高橋 利幸 有田 隆司	遊佐 勇人	野球部&サッカー部、中体連全市大会アベック優勝!(琴似中の歴史で初の快挙)	男子バレー部	野球部
平成 21 年度	伊藤 信之 有田 隆司 水間 和之	大本 衛	八軒地区おやじチームとソフトボール交流試合(9 月)/第 10 回ミニバレー記念大会(12 月)/おやじの会 10 周年記念祝賀会(3 月)	吹奏楽部	サッカー部
平成 22 年度	伊藤 信之 有田 隆司 水間 和之 大井 一雄	"	観桜会(5 月)/第 10 回三角山記念登山(7 月)/西区ふれあいソフトボール大会優勝!/全日本合唱コンクール全国大会金賞受賞(10 月西宮)/高橋校長送別ミニバレー大会&歓送会(3 月)	男女バスケ部	テニス部
平成 23 年度	伊藤 信之 水間 和之 大井 一雄	"	琴似神社祭バトロールスタート(5 月)/西区ふれあいソフトボール大会二連覇!/おやじの一日講師が 10 年目(11 月)/ふれコン・豚汁・ミニバレー・忘年会のスペシャルデー決行(12 月)	野球部	合唱部
平成 24 年度	伊藤 信之 水間 和之 大井 一雄	田中 聡	ごとの日に協力参加(5 月)/琴似神社祭バトロール(5 月)(9 月)実施!山の手ヒアーズ結成(6 月)/三角山登山が雨天中止〜登山部羊蹄山踏破(10 月)/豚汁交流会に大真鍋登場(1 月)	バドミントン部	吹奏楽部
平成 25 年度	水間 和之先生 平成 26 年 3 月 祝に退職	"	「輝け!おやじ With 陸上部三角山登山」(10 月)/合唱部第 80 回 N コン及び全日本合唱コン北海道大会で金賞!10 月 14 日 NHK ホールより LIVE 中継&10 月 27 日広島県福山市の全国大会出場	サッカー部	男子バスケ部
平成 26 年度	藤倉 悟	今野 亨	おやじ農園区作に見舞われ収穫祭中止(8 月)/太田真ちゃん、サッカー交流試合で偶然初ゴール!(10 月)/会報誌 200 号発行記念祝賀会(2 月)/思い出詰まった山の手会館老朽化で建替(3 月)	美術部	卓球部
平成 27 年度	不在	"	ダンス部、全国中学校ダンスドリル選手権北海道大会優勝!全国大会出場(7 月・東京)/男バレ各大会で優勝!鉄道部 2 回も飲鉄開催(7 月・12 月)/New 山の手会館でリフレッシュ忘年会	テニス部	陸上部
平成 28 年度	内海 力男	"	祝・開校 70 周年記念式典(11 月)、男子バレー悲願の全国大会出場(8 月・富山)、合唱部全道金賞で全国大会出場(10 月・香川)/おやじの会野球部と夢の様な円山球場で交流試合(10 月)	合唱部	男女バレー部
平成 29 年度	北村 洋史	菅原 友彦	合唱部同声&混声で金賞!混声で全国大会出場(10 月・大阪)/バドミントン交流にアデネ五輪代表の中山智香子選手ゲスト出演(10 月)/やまちゃんおやじ鉄道部・道北名寄まで遠征(12 月)	吹奏楽部 ダンス部	バドミントン部
平成 30 年度	不在	"	真塩 PJ 第一弾藤棚・ベンチ塗装&豚汁 with 美術部(10 月)/サッカー部交流戦で斎藤さんメモリアルゴール(11 月)/真塩 PJ 第二弾 DoHUG(1 月)/津田先生指揮「大地讃頌」大合唱 with 合唱部(2 月)	バドミントン部	美術部
令和元年度	不在	"	合唱部第 70 回北海道合唱コンクール北海道支部大会金賞!(9 月)、平成おやじの会設立 20 周年記念祝賀会(12 月)、令和 2 年だよ 第 2 回ボウリング大会(2 月)、新型コロナウィルスにより 2/28~3/6 まで臨時休校!	合唱部	野球部
令和 2 年度	不在	越田 泰吉	コロナ感染症のため 5 月末まで臨時休校、中体連・各種コンクール中止/ソーシャルディスタンス BBQ/おやじの社会見学/Zoom 呑み会/おやじの 1 日講師		
令和 3 年度	不在	"	畑事業(5 月)、持ち込み企画三角山散策(10 月)、おやじの 1 日講師(11 月)zoom 新年会(1 月)※新型コロナ感染症拡大による緊急事態宣言、まん延防止等措置の発令により部活交流会等諸行事中止		
令和 4 年度	不在	"	役員会 (9 月)、琴似中学校区 4 校 PTA & おやじの会懇親会 (10 月)、野球部との交流戦 (10 月)、おやじの 1 日講師 (11 月)、11 月に予定していたサッカー部との交流戦は中止		野球部
令和 5 年度	不在	菅原 友彦	役員会(5 月,10 月)/琴似神社祭バトロール復活(5 月,9 月)/サッカー部との交流戦(10 月)/おやじの 1 日講師(11 月)/山の手会館で久々の忘年会(12 月)		サッカー部

平成おやじの会

[illegible]

早分かり年表（続き）

(敬称略)

[illegible]

琴似中学校平成おやじの会会則(略)

- (名称) 第1条 本会は琴似中学校平成おやじの会（以下「本会」という）という。
- (目的) 第2条 本会は、家庭・地域・学校の教育力向上を願い、父親たちの意識高揚を図ることを目的とする。
- (活動) 第3条 本会は、前項の目的を達成するために次の活動を行う。
(1) 会員相互の協調と健康の向上に関すること
(2) 学校、地域の教育的環境の整備促進に関すること
(3) その他本会の目的を達成するために必要と認める事項
- (会員) 第4条 本会の会員は以下のとおりである。
(1) 普通会員 子供が琴似中学校に在籍する父親及び琴似中学校の教職員で、所定の会費を前納するもの
(2) ＯＢ会員 子供が琴似中学校に在籍終了の父親及び普通会员の経歴を過去に持つもので、所定の会費を前納するもの
(3) 賛助会員 所定の会費を前納するもの（企業・団体を含む）
- (入会) 第5条 本会の会員になろうとするものは入会申込書を提出するものとする。
- (役員) 第6条 本会に次の役員をおく。
会長1名 副会長2名 広報委員長1名 広報副委員長1名 会計1名 会計監査2名
(中略)
- (施行細則) 第16条 この会則の施行について必要な事項は、会長が役員会の議決を経て、別に定める。
- [付則] 第1条 本会は教育的中立を守り、純粋に「おやじの会」として独立した組織運営を行う。
第2条 本会則は平成13年4月28日より施行する
第3条 普通会员及びＯＢ会員の会費は年額2,000円とする。
第4条 賛助会員の会費は1口1,000円、1口以上とする

※平成13年4月28日 改正、平成14年4月27日改正、平成15年4月26日 改正、平成31年4月21日 改正

◆編集後記:

今年度からおやじの会に入会させていただき、広報の担当となったのですがなかなかタイミングが合わずに全くイベントに参加することができず、またお役に立てず申し訳ありませんでした。実際に参加出来ませんでしたが、お祭りのパトロール、部活動との交流試合、一日講師など普段なかなか関わることが出来ない中学生の子供達との交流が出来るイベントを沢山企画運営しており、とても盛り上がっていることを知ることが出来ました。Google 共有ドライブに格納されているイベントの写真を拝見しましたが、どのイベントも子供達とおやじの皆さんが生き生きと楽しんでいる様子が伝わってきて自分も参加してみたかったなと感じました。短い間でしたが、大変お世話になりました。

(関野)

札幌市立琴似中学校 平成おやじの会 会誌「柏葉」

発行日 2025年3月31日

発行者 平成おやじの会広報委員会

発行所 琴似中 〒063-0004 札幌市西区山の手4条2丁目 ☎011-611-1351

印刷 琴似中

表紙 伊藤 雅彦

落丁・乱丁本は上記にご連絡ください。お取り替えいたします。